

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会派名 (参加者)	創生会 多比良和伸、増井浩一、水島美喜子
視察・研修名	「子育てするなら 高石市」の取り組みについて
視察・研修の 目的	子育てしやすい環境づくりを目指したきっかけ 取り組んでいる事業について
目 時	平成 29 年 10 月 31 日 (火) 9:30 から 11:45
視察研修の 概 要	<p>視察先：大阪府 高石市議会 高石市教育委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畠中政昭 高石市議会議長 ・古川浩史 議会事務局長 ・村田佳一 教育部次長 ・小林弘典 子育て支援課長 ・家村美雪 こども家庭課長 ・石田俊彦 社会教育課長代理 ・進藤智之氏（指定管理者（株）ボーネルンド） <p>① 「子育てウェルカムステーション（ハグッドたかいし）」について まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本方針でこどもを生みやすい環境を整える目標を設定 主な施策の中で、駅前の「アプラたかいし」の 3 F を子どもの遊び場スペースを改修 *子どもの遊び場作りのノウハウのある「ボールネンド社」が指定管理者 → 子育て世代の定住・転入の促進、住宅支援</p> <p>② パパママ応援ブック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多子世帯支援 → 保育料の他紙減免 ・妊娠婦検診 → 費用支援の拡充 ・赴任治療 → 大阪府の支援を踏まえた支援 ・子育て包括支援センター → 周産期・子育て支援の一本化 特に産後ケア充実 ・結婚への意識向上 → 民間企業等と連携し出会いの場の提供 ・駅前保育ステーションの整備 → 大阪中心部への通勤需要への対応 ・放課後児童クラブの時間延長 → 帰宅時間が遅くなる保護者対応 <p>③ 病児保育 働くパパママも安心！ ・病児保育の整備 → 働きながら子育てをする方への環境整備</p> <p>*「アプラたかいし」は平成 15 年市街地再開発事業により建設（街の顔） 1 F、2 F はショッピングモール、3 F にホールや消費者センター 4 F に市立図書館、5 F～12 F が分譲マンションが併設</p>

※視察研修の概要には、視察研修先等を含め記載のこと

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会派名 (参加者)	創生会 多比良和伸、増井浩一、水島美喜子
視察・研修名	産業振興ビジョンについて
視察・研修の 目的	産業振興ビジョンについての策定意義 及び成果・課題等について
目 時	平成 29 年 11 月 1 日 (水) 13:00 から 15:00
視察研修の 概 要	<p>視察先 : 大阪府四条畷市議会 四条畷し市民生活部産業観光課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曾田平治 四条畷市議会議長 ・西岡 充 産業観光課長 <p>① 産業振興ビジョンの策定の背景・経過について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 2 京阪道路、国道 163 号線が走り、大阪都心まで 20 分～購買力の流失 イオンモールの開業等で地元商店会の衰退が進んだ <p>② 産業振興ビジョンの策定に要する期間・手法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5 年毎に見直し改定 ・四條畷市産業振興ビジョン推進協議会で協議 (委員)・学識経験者・商工会・商業連合会・文化観光協議会・農協 ・農業委員会・農業研究クラブ・消費生活友の会・なわてロードガイド <p>③ 産業振興ビジョンの市民との共有状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四條畷市産業振興基本条例の策定～平成 27 年度 ・総合計画の分野別計画として位置づけ、総合戦略との連動 ・市民の代表機関、市議会との情報交換の実施 <p>④ 産業振興ビジョンによる成果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光大使の任命～5 名が四条畷市の魅力を発信 ・観光地を点から線につなげる動き ・高齢者向けに空き店舗の有効活用が図られてきている <p>⑤ 産業振興ビジョンの今後の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の高齢化への対応、消費需要の減退 ・地域資源を活かしたブランド力の向上 ・产学研や異業種連携や I C T の活用

※視察研修の概要には、視察研修先等を含め記載のこと

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会派名 (参加者)	創生会 多比良和伸、増井浩一、水島美喜子								
視察・研修名	マーケティングの視点を活かした政策の発信								
視察・研修の 目的	マーケティングの視点から解りやすく伝える 議会の情報発信								
目 時	平成 30 年 2 月 1 日 (木) 10 : 00 から 12 : 30								
視察研修の 概 要	<p>研修先：東京都 地方議員研究会 議員研修 講師：永田 潤子氏（大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授）</p> <p>○マーケティングの基本～購買プロセス「A I D M A」の法則</p> <ul style="list-style-type: none"> • A アテンション ~ 注意 • I インタレスト ~ 興味・関心 • D デマンド ~ 欲求 • M メモリー ~ 記憶 • A アクション ~ 行動 <p>近年は・検索・比較・情報共有が必要</p> <p>*ニーズ → 承知 → 政策 → 発信 → 解決</p> <p>○理解と共感のコミュニケーション</p> <table border="0"> <tr> <td>• 話の道筋を明確に</td> <td>• 話の構造を解りやすく</td> </tr> <tr> <td>• 視覚的に訴える</td> <td>• 暗黙知を直感的に伝える</td> </tr> <tr> <td>• 相手を受け止める</td> <td>• 相手を攻撃せずに伝える</td> </tr> <tr> <td>• 親和的な雰囲気づくり</td> <td>• 自分で考えさせて意見を引き出す</td> </tr> </table> <p>*男性の意見 → 結果、目標達成、最速、最短 *女性の意識 → コミュニケーション、協力、調和、愛、共有、人間関係</p> <p>○議会報告チラシ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 視覚で引き付ける ~ バランスの良い配置 <ol style="list-style-type: none"> 1. キャッチコピー 2. リードコピー 3. ボディーコピー 4. オファー 5. レスポンスデバイス 	• 話の道筋を明確に	• 話の構造を解りやすく	• 視覚的に訴える	• 暗黙知を直感的に伝える	• 相手を受け止める	• 相手を攻撃せずに伝える	• 親和的な雰囲気づくり	• 自分で考えさせて意見を引き出す
• 話の道筋を明確に	• 話の構造を解りやすく								
• 視覚的に訴える	• 暗黙知を直感的に伝える								
• 相手を受け止める	• 相手を攻撃せずに伝える								
• 親和的な雰囲気づくり	• 自分で考えさせて意見を引き出す								

※視察研修の概要には、視察研修先等を含め記載のこと